

大学祭でブースを出しました！

今年度は委員会で初めて大学祭でブースを出しました。内容は「リボンレイ」を作るというものでした。参加して下さったみなさん本当にありがとうございました！

今回ブースを出した大きな理由は心理学部ダイバーシティ委員会の活動を知ってもらうためだったのですが…なんと！ **3日間で250人ほどの方たちが遊びに来て下さいました！**

準備段階では何人くらいの方が来てくださるのかな…と委員会メンバーは不安でしたが、予想以上の方たちが来てくださり驚きでいっぱいでした。

また、来て下さった方たちも幅広く、小さなお子様を連れてご家族から、心理学部の卒業生や中京大学の卒業生、他大学の心理・福祉系の学生、心理学部に興味のある高校生などたくさんの方が来て下さいました！

実際に来て下さった方々の人数は各日で

11月4日 60名～80名

11月5日 80名～100名

11月6日 60名～80名 でした！

お越しく下さった方本当にありがとうございました!!

～当日の風景～



大学祭特集

ダイバーシティ委員会の学生、先生方に感想を聞いてみました!

リボンを作るのが楽しかった。
終わるときにご飯食べに行ったら楽しいかもしれない。

普段なかなかハンドメイド作品を作ることがないので、大学祭を機にやってみて楽しかったです。また、ありがたいことにたくさんの方に参加していただき、大変ではありましたが、その忙しささえも今はいい体験ができたなと思います。

幅広い年齢の方が参加してくれて、参加者の方と楽しくお話ししながら行うことができ、教えている側も楽しかったです。予想以上にお客さんが多く、手が回らなかった日があったとのことなので、委員会の参加人数がもう少し増えると良いのではないかと思います。

全体の印象としては、小さなお子様を連れのご家族が多かったです。こちらからのアプローチだけでなく、様々な年代の方とハンドメイド体験を通してお話することができたので、出店の立場ではありましたが、楽しむことができました。

予想していたより多くの方が来場し、終始忙しかったが色々な世代の人と交流できて貴重な体験ができた。また、中高生的人也多く、心理学部やダイバーシティ委員会に興味を持って来ていた。反省点としては、当日欠席したときの詳細を決めていなかったこととリボンレイの仕上げはすべて運営側がやっていたことが挙げられる。まず当日欠席の詳細については、2日目もともと少なかったシフトの人数がさらに減り3人のみとなっていた。なんとか一時閉店をすることなく回せたが誰も休憩を取ることができなかった。このことから次年度はシフトについてももう少し話し合うべきだと感じた。次にリボンレイの仕上げについて、家族連れの多くの人から家でも作りたいという声が多かった。仕上げは工夫がいるため運営側で行なっていたが、家でもできるようにするには最初から最後までを参加者にやらしてもらえようなりボンレイより比較的簡単なものを次年度では選んだ方が良かったと思った。

委員会メンバー募集中です!

下記 URL から見学・参加の申し込みを受け付けています。

みなさまのお申込みお待ちしております!

<https://forms.gle/8VDLRZsg3J2S3joYA>

次号の特集

「性別と宗教に関するアンケートの結果」